

＜目標＞ 計画期間：～令和 9年 3月 31日

- スポーツを通じて地域住民同士やアスリートが結びつき「交流」、「共創」する仕組みを作り地域活性化を目指す。
- ① オンラインとリアルでの交流を強化し、プレイヤーやサポーターなど様々な参加形式で町民が主体的に関わる環境を構築
 - ② 豊富な食資源を活用した企業連携による地域ブランドの確立
 - ③ 若年層が主体的に活動し地域資源の新たな価値を創出することでウェルビーイングを高め、支えあう持続的なサイクル基盤を構築
- 【KPI：〇サポーター制度参加者 R6.3 0人→R9.3 200人 〇スポーツイベント参加者（運営体験など）R6.3 0人→R9.3 300人 他】

＜PRポイント＞

- ① 「一般社団法人スポーツ観光おおさき」のハブ的存在が実施主体として機能（R6.7に法人化し、持続した組織運営が安定した計画遂行を実施していく）
- ② 豊かな自然と豊富な一次産業（豊富な食資源を活用した新たな商品開発や付加価値を付けブランド確立し、経済循環の活性化を推進）
- ③ アスリートや合宿者の受け入れをサポートするサポーター制度の創設（おもてなし専門部会を昇華したポーター制度を構築し、善意の見えるかを促進）

＜現状・課題＞

- ① 交流人口の増と地域資源を活用したコミュニティ形成やブランド構築など人と経済が循環する仕組みの構築が急がれる
- ② イベント運営や企画において若者の参加率が少ない
- ③ ボランティアや協賛企業が固定化されており、善意の見えるかがされておらず、持続的なスポーツによるまちづくりを推進する体制が確立されていない。

＜総合的な取組内容＞

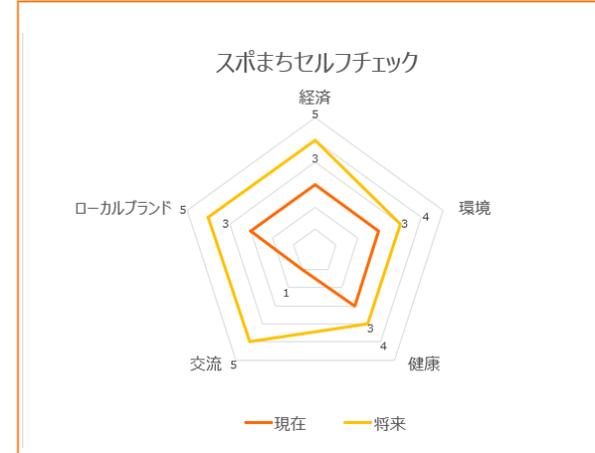


『結のまち大崎町』が生むスポーツを通じたサポートしあうまちづくり ～交流と共創のお結びサイクル～

＜継続的な取組を確保できる体制（図）＞



＜セルフチェックシート＞



問合せ先・電話番号

大崎町役場 商工観光課
TEL：099-476-1111（内線231）